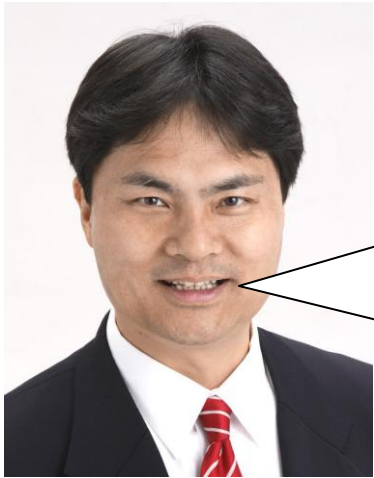


# 小池としあき後援会だより

平成 23 年 10 月 25 日発行 発行人：勝亦正人（通算第 18 号）



## 小池としあきが、9 月定例議会で、 18 回目の一般質問に臨みました!



QRコードを読み取り、小池としあきメールマガジンの会員登録(無料)を!

今回は、電力確保を原発に頼ることが困難になる中で、富士市としての「電力・エネルギーの自給」、「火力発電所の誘致」について質問しました。賛否両論いろいろな意見があると思います。皆様のご意見もお聞かせいただければと思います!

### 質問 1 県が進めようとする「エネルギーの地産地消」への取り組み

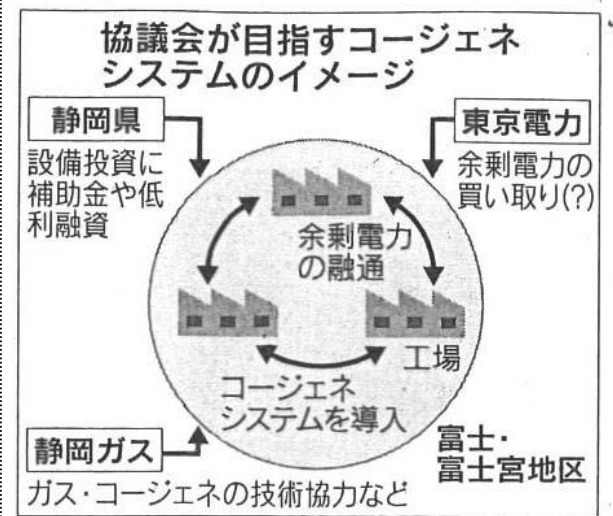
#### ・新聞報道された富士地域の「分散型エネルギーシステム活用研究会」への富士市の参加は？

県では、「分散型エネルギーシステム活用研究会」立ち上げるとのことだが富士市の対応は？

→(市長)県は、東京電力や静岡ガス、製紙業など製造業数社と協同で発電時の廃熱を有効活用するコージェネレーションシステムを導入する研究会を10月半ばに立上げる。企業がLNG(液化天然ガス)等を使い自家発電した電気やその際に生ずる熱の余剰分をお互いに融通しあうことでエネルギーの地産地消を目指そうという考え。富士市としても研究会に参加していきたい。  
※コージェネレーション(熱電併給)：発電する場合、エネルギー効率も電気は30%程度しか変換できないが、同時に発生する排熱を活用することでエネルギー効率を70~80%にまで高めるしくみ。紙の乾燥工程等で熱を大量に使用する製紙業などでは以前から取り組みがされている。発電施設が近隣に存在することがポイント。

#### ■静岡県が目指すコージェネシステムのイメージ

※日本経済新聞9月28日の記事(図)を引用

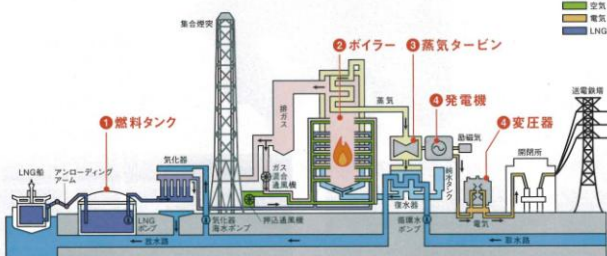


### 質問 2 電力自給に向けた施策のあり方

#### ・安定的な電力供給策の一環としてLNG火力発電所を誘致することは考えられないか？



一般的な火力発電のしくみ(LNG火力)



富士市は東電管内の最西端に位置し、購入電力の7割を300km離れた新潟県の柏崎原発に依存している。電力確保を原発に頼ることが困難になる中で、停電等のリスク回避、送電ロスに伴う燃料・エネルギー等の浪費、CO2発生回避の観点から、電力自給に向けた施策が必要である。安定的な電力確保の一環としてLNG火力発電所を誘致することは考えられないか？

→(市長)電力需給状況は極めて憂慮すべき事態と認識するが、①現在でも本市は工業都市として地球環境に大きな負荷を与えている。②東海地震の震源域に近いエリアへの発電所の立地は本市産業のリスク回避に貢献するとは考えにくい。以上の理由からLNG火力発電所の誘致は考えていない。

#### 質問を終えて

最後の「LNG火力発電所の誘致」に関しては、私の時間配分が悪く意見交換ができませんでした。ただ市長が言う①地球環境への負荷については、300km離れた新潟県から送電する際の送電ロスに伴うCO2発生量が相当あり、市内に発電所があればその分削減できること。

②東海地震の心配については、今回の東日本大震災でも原発以外の火力発電所は、全て速やかに確実に停止した。などが指摘できます。今のままでは来年夏以降は原発が全て停止し、再稼動できなければ今夏以上の電力不足は明らかです。「電力自給対策」に関しては、今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。



**小潤井川の清掃活動 (7月～)** ・津田・荒田島地区を流れる小潤井川で、地域の皆さんと草刈り清掃を始めました。草が刈られきれいにしてあるとゴミのポイ捨ても減り、大雨が降っても水がスムーズに流れます。11月には川原での「芋煮会」も計画されています。



**田宿川たらい流し川まつり (7/31)** ・今年で25回目を迎える川まつりです。今年は例年に増して水量が多く、温暖化で雨が多くなった？不景気で地下水の汲み上げが減った？「水」を通じていろいろ考えさせられます。私は今年も見事に？たらいからドボンでした！



**沼津市の津波避難対策を視察 (8/3)** ・沼津市では、既に津波避難タワー3基整備のほか、460箇所津波避難ビルが指定され協定を結んでいます。富士市でも本年度4基の避難タワーや500箇所の海拔表示板が整備予定です。避難ビルの協定締結も始まりましたが、できる限りのスピードアップの必要性を実感しました！



**沼津市の事業仕分けを視察 (8/6)** ・沼津市では、昨年からいわゆる「事業仕分け」に（市長の考えで）市が取り組んでいます。市が行っている事業の必要性や効率性について仕分け人が課題点を洗い出し、それを市民判定人が評価します。私は、本来この事業仕分け＝「行政のチェック」は議会の仕事だと思います。そんな考えで富士市では今年から「議会による事業評価」が9月議会で行われました！



**津田・荒田島地区で津波防災対策勉強会 (8/9)** ・津田・荒田島地区は、吉原地区の中でも最南端で、田子の浦港から約1kmに位置します。市防災危機管理課の職員から東海地震の発生メカニズムや津波対策について説明を受け、地域としての取組みの重要性を学びました。私も5月に訪問した東北の被災地の様子を報告しました！



**防災訓練で「黄色いバンダナ大作戦」(8/28)** ・私が自主防災会長を務める駿河台3丁目では、今年から全世帯に黄色いバンダナを配布し、「我が家は大丈夫。他の家を救出してください」という「自分の安全情報」を示す黄色いバンダナ大作戦に取組み始めました。防災訓練のたびにバンダナを玄関先に掲示し、いざという時に備えます！



**暑い中での「今泉地区体育祭」(9/11)** ・今年も各地区で体育祭が盛大に開催されました。この日は朝は雲が出て一時雨もポツリと来ましたが、10時頃からはカンカン照りの暑い一日に。子どもから大人まで世代を超えての「町内対抗」と「地域交流」を楽しみました！



**吉原公園再整備検討ワークショップ (9/17)** ・隣接する六所家跡地(旧東泉院)を公園区域に取り込みながら、新しい吉原公園として再整備するための方向性を検討するワークショップが始まりました。今泉、吉原両地区から各10名の市民の方々に参加いただいています。この日は公園や発掘調査中の六所家の現場を確認しました！



**のんびり彼岸花ウォーク (9/24)** ・さまざまな市民団体で組織する「そうだ！沼川プロジェクト」が主催し今年で3回目です。私は事務局長として連絡調整、事前の草刈りに明け暮れました。来春には「お花見ウォーク」も開催しますので是非ご参加を！



**田子の浦漁協「しらす祭り」(9/25)** ・昨年は海流の影響でシラスが駿河湾に入れず中止になった「しらす祭り」ですが、今年は盛大に開催されました。市でも「シラス街道」のPRに力を入れています。11月には旅行会社が企画し、首都圏から連日10数台の「しらす丼」のバスツアーが訪れる予定です！

● **ブログを覗いて見て下さい。ほぼ毎日更新しています。**  
● **検索は「小池としあき」で！** (<http://koike473.exblog.jp/>)